

“
経営理念
philosophy
障害者の自立を支援して
社会に貢献する
”

私には障害を持つ娘がいます。双子の娘たちです。

障害のある子を持つ親であれば誰でも、我が子が自立して将来を迎えるか案じます。以前までの私は、娘の障害のことを隠したい気持ちがあったのか、職場などでも一切娘の障害について話すことはありませんでした。徐々にこのような自分の考え方嫌になりました。娘の障害と正面から向き合いたいと思うようになりました。そして障害者に貢献するために、これまで経験の無い障害者福祉業界へ転職することを決意しました。

その後、ネットで偶然にも障害者雇用を促進するフランチャイズのたい焼き店を見付け、最終的に関西に本部がある別のチェーンに加盟し、たい焼き屋を始めましたが、実際には障害者を雇用できるまでには至っていません。しかしこれをきっかけに様々な人ととの出会いや紹介に恵まれ、「障害者福祉研究会 Shien グループ」に出会うことができました。Shien グループではたい焼き屋の経営と違い、一人で悩まず多くの仲間と共に問題解決に取り組めるため、経営理念である目標を達成できそうな予感がしています。

代表 田村 義邦

Twins Works

施設名：アイ・ワークス西明石

障害のある方すべてが「私(i)の仕事(works)」と誇りを持って言える、そんな仕事に就いてもらいたい気持ちを込めています。

事業所案内

週イチから始める 最長2年間の就労準備。

障害があっても働きたい、離職したけど再チャレンジしたいなど、一般企業への就職を目指す方を、私たちは支援しています。私たちと一緒に頑張ってみませんか？

18歳以上65歳未満で
一般企業へ就労希望の
精神・知的障害のある方
**体験見学会
実施中!!**

■カリキュラム例

- ・履歴書の書き方
- ・レクレーション活動
- ・ビジネスマナー
- ・コミュニケーション能力
- ・各種資格取得
- ・パソコン操作
- ・各種専門講師による講義

利用料免除

※前年度の収入によりますが、ほとんどの方は免除されます。

障害者手帳不要

※完全個別支援ですので、ご利用者によりカリキュラムはそれぞれ異なります。

■サービス利用までの流れ



※受給者証の申請は、お住まいの市町村役場で行ってください。申請方法などは丁寧にサポートいたします。

◎アイ・ワークス西明石 アクセス方法



Twins Works アイ・ワークス西明石

お問い合わせ先 0120-803-721

受付時間：月～金 9:30-17:30

〒673-0016 明石市松の内2-6-8 西明石スポットビル3F

TEL. 078-940-6678

URL. <http://twinsworks.com/>

iworks@twinsworks.com

〈SNS紹介ページ〉



障害のある方と企業を結ぶ架け橋

就労移行 支援って？

就労移行支援事業所のご案内



Twins Works

アイ・ワークス西明石

〈障害者福祉研究会 Shien グループ〉

障害を乗り越える、その努力を就労に。

『就労移行支援事業所』をご存知ですか？

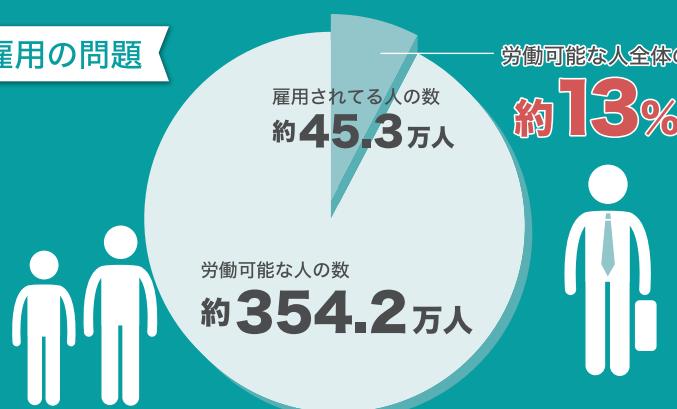
あまり聞き慣れない言葉ですが、主に一般企業への就職を希望する障害のある方に対し、個別に様々な支援やサポートをする、通所型福祉サービスのことです。挨拶やビジネスマナーなど基本的な内容からPC操作や資格取得など、利用者一人ひとりに合わせたプログラムで就労を目指す、いわば障害のある方が就職するために通う就労準備機関です。

近年は少子化に伴い労働人口の減少も著しく、労働力の確保という課題を抱える企業も少なくありません。現在では従業員を50人以上雇用する企業において、1人以上の身体および知的障害者の雇用が法律（障害者雇用促進法43条第1項）により定められていますが、今後は今以上に企業の労働力として障害のある方が必要とされるでしょう。

アイ・ワークスは、障害者雇用の促進を目標に、企業にとって戦力となる魅力ある人材を多数輩出できる事業所を目指します。



雇用の問題



財政の問題



◎企業の雇用率10%台からの脱却。

障害のある方のうち労働可能な人口は約354.2万人、の中でも実際企業に雇用されて働いている人は約45.3万人だそうです（平成28年度版内閣府障害者白書より）。つまり労働可能な障害者全体の約13%しか働けていないことになります。

障害のある方は制限やできないことが多いですが、必ずできることもあり、企業に良い影響を与えます。例えば、一生懸命頑張る彼らの姿を見ることで、職場が活性化したり、仕事への取り組み方が変わるかも知れません。



◎税金を使う側から納税者へ。

一般的に障害のある方は、税金による福祉サービスを受けています。仕事に就けず無収入なら生活保護を受ける方もいるでしょう。働くにも拘わらず、様々な理由で就労できない人の数が増えれば、国の財政にも悪影響です。

しかし今まで税金に頼り生活していた人が、就職して納税者となれば、税金は削減され、将来的に国の財政面でも必ずプラスの影響を与えます。また、本人の社会に貢献しているという実感が自信にもつながります。



就労に直結する 3つの支援内容

アイ・ワークスでは就労に向けて大きく3つの支援を行い、就職後も働き続けられるように全力でバックアップしていきます。



1.就労支援

個別に面談し、これまでの職歴や日常生活などを元に就労選びをします。定期的なカリキュラムなどの見直しで、個人の成長を確認します。

2.個別支援

本人の希望や得意分野などを踏まえ、一人ひとりに合わせてカリキュラムを作成し、目標とする業界に必要な能力や技術を取得します。

◎個別支援カリキュラム例

- ・レクレーション活動
- ・コミュニケーション能力の向上
- ・パソコン操作（Word/Excel等）
- ・各種資格取得
- ・各種専門講師による講義 など

3.定着支援

企業に就職後も、職場環境や人間関係などの相談に乗り、バックアップします。互いの信頼関係を築くことが低離職率につながります。また、当事業所が所属するShienグループでは、「武田塾」の3段階指導法を導入し、本当の「理解する」を実践しています。つまり、何度も繰り返し確実に身につけることをモットーにしています。

3.定着

2.演習

1.理解

理解した内容を、自ら頭の中で構築し直す行動により、「カラダ」で覚えられます。

学習して「わかる」段階

実際に「やってみる」段階

繰り返すことで内容が定着し、様々なスキルも身につき、自信につながります。

何度も繰り返して「できる」を実感

求人する企業は、就労希望者の性格や障害特性などを一度の面接で把握することが困難なため、おおむね採用が慎重になります。アイ・ワークスでは必要に応じて、スタッフが面接などにも同行して、あなたの就労をお手伝いをさせていただきます。